

令和2年度 第2号



「三鷹消防署庁舎(本署)」(三鷹市)

令和元年10月、旧庁舎から移転し業務を開始した三鷹消防署庁舎(本署)は、地域の防災拠点として「屋上ヘリサイン」「災害用トイレ」を備え、「屋上緑化」「雨水再利用設備」「太陽光パネル」を採用し、環境に配慮した建物となっています。

ポンプ車2台、救急車1台、指揮隊車1台、はしご車1台、特殊災害車1台等が配置され、三鷹市に暮らす人々、働く人々、訪れる人々の生命、身体、財産をあらゆる災害から守ります。

■ 目次 ■

巻頭言
「世界一安全な都市、東京」の実現……………(1)
第7ブロック 保護司組織運営連絡協議会……………(2)
「再犯防止推進法」講演会……………(2)
コラム「窓」……………(2)
春の叙勲・褒章受章者……………(3)
東京更生保護事業関係者顕彰式典……………(3)
四市の宇宙・天文……………(4)
退任保護司紹介……………(4)
お知らせ……………(4)
編集後記……………(4)

昨年8月、第48代三鷹警察署長として着任した川崎です。どうぞよろしくお願いたします。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、様々な活動に制限を受け困難を極める中、北多摩東地区保護司会の皆様には、日々、更生保護活動にご尽力されておられますことに敬意を表すとともに、管内治安維持の責務を負う立場の者として、感謝を申し上げます。

警視庁では、都民の安全で安心して暮らしたいという普通の思いに応えるべく、組織の総力を挙げ検挙と抑止の両輪で「世界一安全な都市、東京」の実現に向け、官民が一体となり各種対策を推進し、治安の向上に努めているところであります。

さて、保護司の方々におかれましては、保護司法第一条に明記された「保護司は、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者及び非行の、



「世界一安全な都市、東京」の実現
第48代三鷹警察署長
川崎 智

ある少年の改善更生を助けるとともに、犯罪の予防のため世論の啓

発に努め、もって地域社会の浄化をはかり、個人及び公共の福祉に寄与することを、その使命とする。」との崇高な使命が課せられ、保護観察という刑事政策としての大きな役割を担っております。

そして、皆様の更生保護活動により、保護対象者がスムーズに社会復帰できることが、犯罪が起きにくい地域社会づくりに大きく寄与するものであり、我々の目指す「世界一安全な都市、東京」を実現するための一翼を担っているということは、間違いありません。

引き続き皆様方には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、北多摩東地区保護司会の益々のご隆盛と保護司の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

第7ブロック保護司組織運営連絡協議会

——リモート会議に参加して——

新型コロナウイルスの影響で、今年の協議会は、リモートによる会議方式により、10月29日に開催されました。

私は、保護司として任命されて4年半になりますが、まだまだ未熟者で協議会に出られるはずもないのですが、オンラインの接続が少しできるとのことで参加できるとなりました。



当日は、私を含め皆様不慣れなために、ややバタバタとしていましたが、開始時間には全員参加できました。

各地域の意見発表を聞き、色々な取り組みや課題があり情報共有ができてとても参考になりました。

北多摩東の課題は、保護司の高齢化が進み定年退職者が増えてくるのかかわらず、新たに保護司になってくれる人が少ないため、

保護司の確保が急務になっていきます。

私たちは保護司は、対象者と向き合い社会復帰を目指すと共に、再犯防止を強く求めて、犯罪のない明るい社会にしたいと思っています。

(武蔵野分区 渡邊 芳弘)



「再犯防止推進法」講演会

国分寺分区では、9月15日に国分寺市社会を明るくする運動推進委員会と共催にて講演会を開催しました。

講師に東京保護観察所立川支部の藤井淑子支部長をお招きし、「再犯防止推進法」について講演していただきました。

このテーマは各市で策定が義務付けられている再犯防止推進計画に関係するため、北多摩東地区保護司会の他分区の保護司や事務局にも声をかけ、参加者は49名になりました。

講演で

は、再犯防止推進の理念や地方が策定する計画の概要や計画によって変わることもなど具体的な内容で理解しやすく、各自自治体の方も大変参考になったと思います。

(国分寺分区 林 博行)



コラム「窓」

私の写真ライフ

小金井分区 大澤 正男



私のカメラとの出会いは、社会人になってから一眼レフカメラを購入し、先輩と厳冬の美しい富士山を撮りに行って感激し、それからドライヴを兼ねての撮影旅行で写真に興味を持ったのが始まりです。

自分の成長記録や記念写真を撮影していましたが、10年ほど前に市のカメラクラブに入会して撮影テクニクを勉強し、現在は、市民文化祭や小金井桜写真展等に毎年出展しています。

最近有望遠レンズを購入し、むずかしい野鳥の撮影に挑戦しています。この写真を楽しみたいです。

春の叙勲受章者
瑞宝双光章

三鷹分区 星野 直治氏



春の叙勲において、星野直治氏が瑞宝双光章の栄に浴されました。

星野氏は平成8年9月、保護司を拝命、平成30年に法務大臣表彰を受章、24年にわたり多くのケースを担当する傍ら、当保護司会の理事、会長として、また、三鷹分区区長として活躍されました。

衷心よりお祝い申し上げます。

春の褒章受章者
藍綬褒章

三鷹分区 林 邦子氏



春の褒章において、林邦子氏が藍綬褒章の栄に浴されました。

林氏は平成8年5月、保護司を拝命、平成30年に法務大臣表彰を受章、24年にわたり多くのケースを担当する傍ら、当保護司会の理事として、また、三鷹分区副分区長として活躍されました。現在は北多摩東地区更生保護女性会会長です。

衷心よりお祝い申し上げます。

東京更生保護事業関係者顕彰式典

令和2年度東京更生保護事業関係者顕彰式典では、北多摩東地区保護司会の関係者32名がその功績を顕彰されました。

東京保護観察所長表彰

法務大臣表彰

山田 淑子(武蔵野)
尾崎 幸信(国分寺)
全国保護司連盟理事長表彰

青山 真市郎(武蔵野)
渡邊 芳弘(武蔵野)
中川 知子(武蔵野)
小 俣 崇(三鷹)
小山 直子(小金井)
緑川 道夫(国分寺)

後藤 武幸(武蔵野)
岡田 英一(三鷹)
宅島 正孝(小金井)
関東地方更生保護委員会委員長表彰

仲摩 恵子(武蔵野)
大羽 千世(三鷹)
鎌田 広美(三鷹)
須藤 倫子(三鷹)
塚越 明夫(三鷹)
山崎 豊(三鷹)
本多 勇(国分寺)

笠岡 展子(三鷹)
宇田川 正浩(三鷹)
戸倉 央江(国分寺)
池谷 敏子(国分寺)
関東地方保護司連盟会長表彰

日本更生保護女性連盟会長表彰
櫻井 綾子(小金井)
東京更生保護女性連盟会長表彰
立石 静子(小金井)
関東地方更生保護委員会委員長感謝状
BBS会

藤尾 忠洋(小金井)
井澤 邦夫(国分寺)
石井 一也(国分寺)
小泉 利康(国分寺)
林 博行(国分寺)
本多 晴敬(国分寺)

黒川 郁子
東京保護観察所長感謝状
更生保護女性会員
宮崎 邦子(国分寺)

年二回発行 昭和四十八年十月一日創刊

令和三年三月一日発行

発行者 編集人

北多摩東地区保護司会 和地誠一 電話〇四二(五七四)三一七七

三鷹市 三鷹市に本部を置く国立天文台は、日本の天文学研究の中核を担う機関です。

長野県野辺山や岩手県水沢、米国ハワイや南米チリなど、国内外の観測拠点を擁し、天文学の研究や教育普及に取り組んでいます。日本の暦を編纂するのも国立天文台の任務です。三鷹キャンパスを含め多くの施設は、通常は日常的に見学可能ですので、ぜひお越しください。詳細は国立天文台のホームページをご覧ください。



国立天文台

武蔵野市

成蹊高校天文気象部は生徒約50名。夜空の明るい吉祥寺ですが、理科棟屋上の天文台には口径15cmと20cmの望遠鏡があり、冷却CCDカメラで暗い星を撮影できるのが自慢です。夜間の観測会を月に1回程開催。真夜中の校内で活動できるのは、天文気象部にのみ許された特権ですが、今年度は1回だけで残念。観測成果は文化祭や日本天文学会のジュニアセッションで発表しています。



天文台のドーム内に設置されている天体望遠鏡 (提供: 学校法人成蹊学園)

宇宙・天文

国分寺市

ペンシルロケットの水平発射実験から50年を記念して、国分寺市内の多くの団体、JAXA、早稲田実業学校などの関係者をはじめ全国の多くの方々のご協力により、2006(平成18)年4月1日に「日本の宇宙開発発祥の地」顕彰碑の除幕式が行われました。顕彰碑の下には、松本零士氏デザインのタイムカプセルが埋められています。タイムカプセルは、ペンシルロケット100周年を迎える2055年4月吉日に開封される予定です。



松本零士氏のサイン色紙



顕彰碑

小金井市

小金井市には日本標準時を決定・維持・供給する、「国立研究開発法人情報通信研究機構」が置かれています。機構では、電磁波研究所において、日本標準時の他、電磁波を使って「観る」ことから、新たな価値の創造を導くため、宇宙環境の乱れに派生する災害の低減や防止に向けて、最新の情報通信技術も取り入れた新たな宇宙天気予報の実現を目指す「宇宙環境研究室」など、様々な分野で電磁波の有効利用への取り組みを行っています。



参考: <https://aer.nict.go.jp/>

太陽風監視衛星と通信する11mのパラボラアンテナ (提供: 情報通信研究機構)

お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止や変更になった事業がありました。

- 地域活動推進協議会※中止
初春研修・新年会※中止
BBS会との合同研修※中止

第II期地域別定例研修

研修テーマ「面接について」

第III期地域別定例研修

研修テーマ「薬物事犯者の処遇について」

※第II期・III期とも講義形式ではなくDVD、Youtubeの視聴による自主研修

退任保護司

長い間お疲れ様でした。今後もお元気で活躍ください。ますよう祈念申し上げます。

星野 直治氏 (三鷹分区) 令和2年8月31日(在職24年)

高玉 泰子氏 (三鷹分区) 令和2年12月21日(在職14年)

齋藤 武氏 (小金井分区) 令和2年5月24日(在職10年)

宅島 正孝氏 (小金井分区) 令和2年12月21日(在職15年)

弧島 法夫氏 (小金井分区) 令和2年12月21日(在職14年)

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、緊急事態宣言が再度発出されている中、皆様のご寄稿等で無事、発行することができました。改めて感謝申し上げます。皆様ご存知の「パンドラの箱」の話では、多くの災いが飛び出した後、箱の底に残ったのは「希望」という言葉でした。苦難の1年ではありましたが、一陽来復を信じ日々ご尽力されておられる皆様、誠にありがとうございました。マラソンの高橋尚子さんの座右の銘の「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」の心意気で、この難局を乗り切っていきたいと思えます。

広報部員一同